

構造駆体変換ソフト

SSC - 構造駆体変換

for Revit

 **AUTODESK**
Authorized Developer

Revit 対応版

構造計算データの躯体情報をRevitへ変換し、すばやく構造躯体を3次元化することができます。

構造躯体変換ソフト

SSC-構造躯体変換 for Revit

変換ソフトの特長

構造躯体変換ソフト『SSC-構造躯体変換 for Revit』は、SIRCADデータおよび各種一貫構造計算データの躯体情報をRevitに変換するRevitのアドインソフトウェアです。

RC柱・RC梁・基礎・杭上部の鉄筋を変換することができ、基礎梁・大梁の定着は新基準(2010年配筋指針)に対応しています。

また、SIRCADを利用することで、杭の飲み込み深さを指定して杭鉄筋を変換することができますので、基礎部の鉄筋取まりを3Dモデルで確認することができます。

変換可能な部材

杭、基礎、RC柱、S柱、CFT柱、RC梁、S梁、RC壁・開口、RCスラブ、ブレース、鉄筋(RC柱、RC大梁、基礎、杭上部)

変換可能な部材属性

- S柱、S梁の鉄骨強度
- スラブ、壁の鉄筋強度、Fc
- RC柱、RC梁の鉄筋強度、Fc、せん断補強筋種別、鉄筋かぶり厚
- 鉄筋径および本数をプロパティとして変換
- 共有パラメータとして変換するため、集計表やタグに利用可能

変換可能なファミリ

従来通りの【SSC-構造躯体変換】のデフォルトファミリの他、マッピングテーブルを編集することで、ユーザー指定のファミリに変換することが可能となりました。

動作環境

- OS : 64bit版 Microsoft Windows 10
- その他 : Revitの動作環境に準じる
- 認証方式 : ネットワーク認証

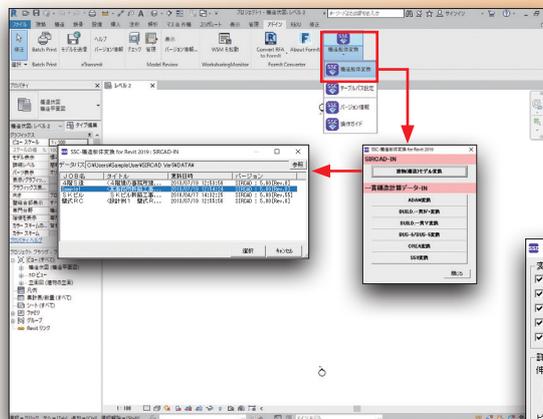
※Revit LTは動作保証外

製品構成

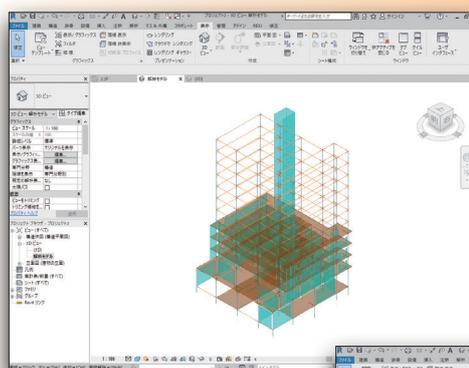
● SIRCADデータ変換(標準装備)
『SIRCAD』は、各種一貫構造計算データを取り込み、構造図、躯体図を作成できるソフトです。『SIRCAD』は、取り込んだデータに部材の偏心、レベルの変更、基礎部材の追加などの修正を行うことができます。

★ オプション

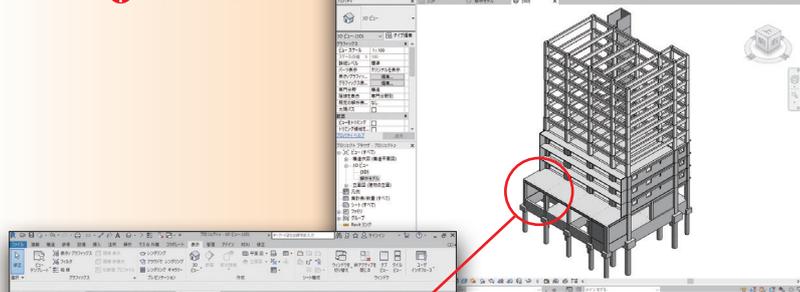
- ▷ BUILD. 一貫V変換
 - ・ BUILD.一貫V一括建物データ(株式会社構造ソフト)
- ▷ BUS-6変換
 - ・ BUS-6 BEE/STBデータ(株式会社構造システム)
- ▷ SEIN La CREA変換
 - ・ SEIN La CREA stxtデータ(株式会社NTTファシリティーズ総合研究所)
- ▷ Super Build/SS3変換
 - ・ Super Build/SS3 CSVデータ(ユニオンシステム株式会社)



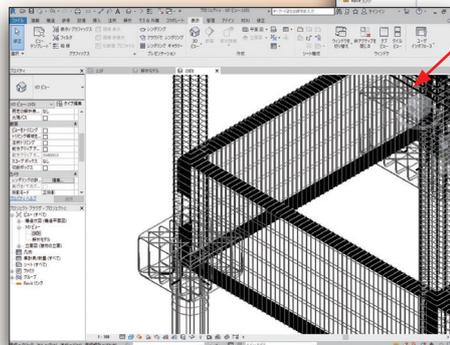
↑ Revitに変換するデータの選択



↑ 解析モデル表示



↑ 3DView表示



↑ 鉄筋の拡大表示

お問い合わせは



株式会社 ソフトウェアセンター

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-6-2 大和ビル6F

<https://www.scinc.co.jp/>

●本カタログに記載された内容は予告なく変更する事があります。
 ●Autodesk Revitは、米国Autodesk Inc.の米国及びその他の国における商標または商標登録です。
 ●その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または商標登録です。製品名称は、アルファベット順に記載しております。
 ※対応しているRevitのバージョンについては、お問い合わせください。